

**RYOBI**

# 20SERIES

リョービドアクローザ20シリーズ



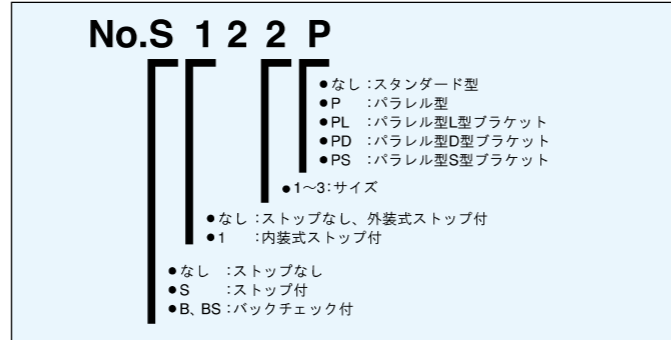
# 20 SERIES

## 種別一覧表

### 標準仕様

スタンダード型(P10)			パラレル型(P12)			適用ドア	
ストップなし	ストップ付		ストップなし	ストップ付		巾×高さ(mm)	重量(kg)
	外装式	内装式		外装式	内装式		
21	S21	S121	21P	S21P	S121P	800×1800	15~30
22	S22	S122	22P	S22P	S122P	900×2100	25~45
23	S23		23P	S23P		950×2100	40~65

- 全機種とも左右勝手共用です。
- 機種選定の際は、適用ドアの中を優先してください。
- スタンダード型とパラレル型では本体が異なります。
- 風当たりの強い場所には、上記の機種より1サイズ大きい機種をご使用ください。
- オプションパーツとして背板を用意してあります。(P19)



### バックチェックオプション装着仕様

スタンダード型(P11)		パラレル型(P13)		適用ドア	
ストップなし	外装式ストップ付	ストップなし	外装式ストップ付	巾×高さ(mm)	重量(kg)
B22	BS22	B22P	BS22P	900×2100	25~45
B23	BS23	B23P	BS23P	950×2100	40~65

### パラレル型特殊取付

L型ブラケット(P14)			D型ブラケット(P16)			S型ブラケット(P18)		適用ドア	
ストップなし	ストップ付		ストップなし	ストップ付		ストップなし	内装式ストップ付	巾×高さ(mm)	重量(kg)
	外装式	内装式		外装式	内装式				
21PL	S21PL	S121PL	21PD	S21PD	S121PD	21PS	S121PS	800×1800	15~30
22PL	S22PL	S122PL	22PD	S22PD	S122PD	22PS	S122PS	900×2100	25~45
23PL	S23PL		23PD	S23PD		23PS		950×2100	40~65

### パラレル型特殊取付バックチェックオプション装着仕様

L型ブラケット(P15)		D型ブラケット(P17)		適用ドア	
ストップなし	外装式ストップ付	ストップなし	外装式ストップ付	巾×高さ(mm)	重量(kg)
B22PL	BS22PL	B22PD	BS22PD	900×2100	25~45
B23PL	BS23PL	B23PD	BS23PD	950×2100	40~65

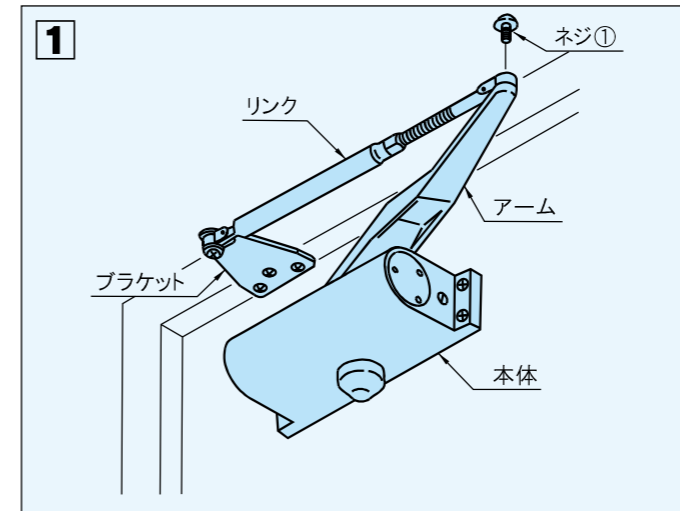
## 既存品からの交換要領

既存品から20シリーズへ交換する要領です。

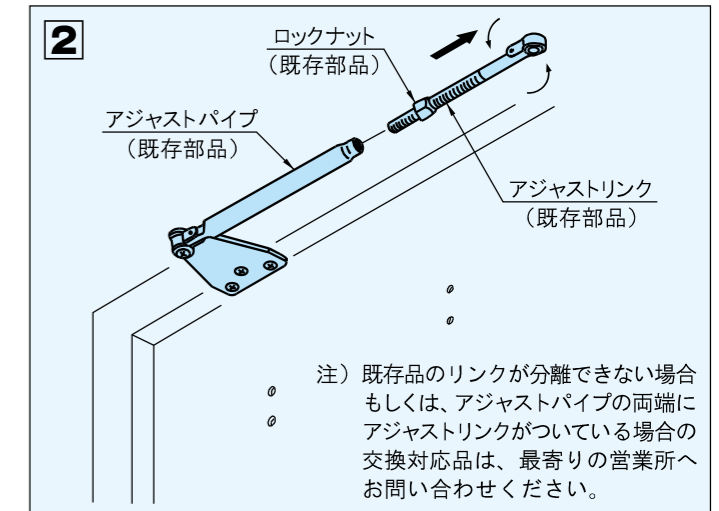
〈例〉

既存品	本体取付ピッチ	交換対応品	既存品	本体取付ピッチ	交換対応品
162P	188	S122P(22P)	702P	136	

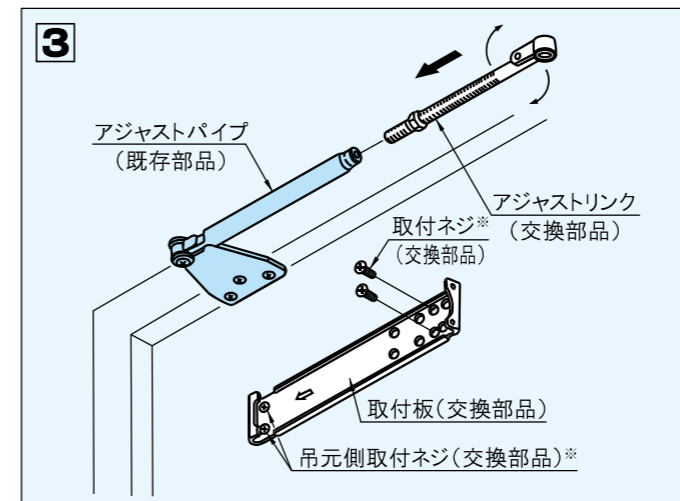
既存品の型式は、アームの鋳出しか、本体の取付ピッチでご確認ください。  
集合住宅の玄関ドア等に使用されているストップなしの既存品には、( )内の型式が交換対応品となります。



- ネジ①を外し、アームとリンクの連結を外してください。
- ブラケットとリンクを残し、本体を外してください。

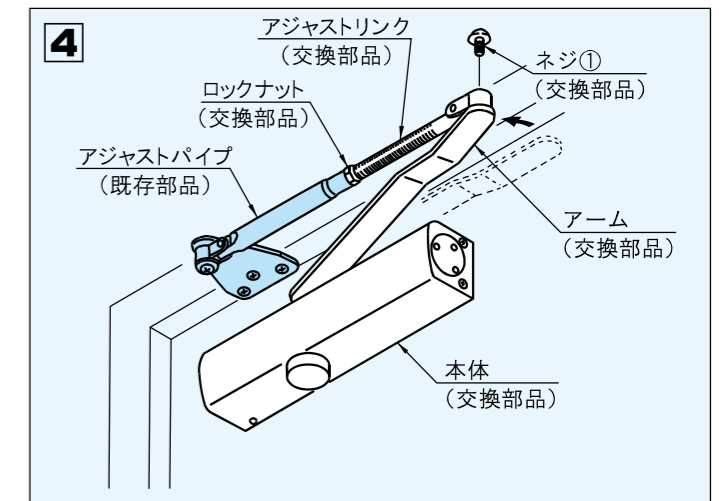


- ロックナットを緩めて、アジャストリンクを回しながら外してください。



- 20シリーズのアジャストリンクを既存のアジャストパイプに取り付けてください。
- ドアに取付板を取り付けてください。  
まず、吊元側の取付穴からセットし、反対側の取付穴が合う箇所に取付ネジをセットしてください。

※本体の固定にM6のネジを使用していた場合、交換用の取付ネジは⊕サッシ用皿小ネジM6×16 $\phi$ (頭部10mm)のネジをご使用下さい。



- 20シリーズの本体の軸にアームをセットした後、本体を取付板に取り付けてください。
- リンクがドア面に平行になるようにアジャストリンクの長さを調節した後、アームを手前に引いてアームとアジャストリンクを結合させ、ネジ①をセットしてください。
- 最後にロックナットをキツク締め付けてください。

# 20 SERIES

## カラーバリエーション



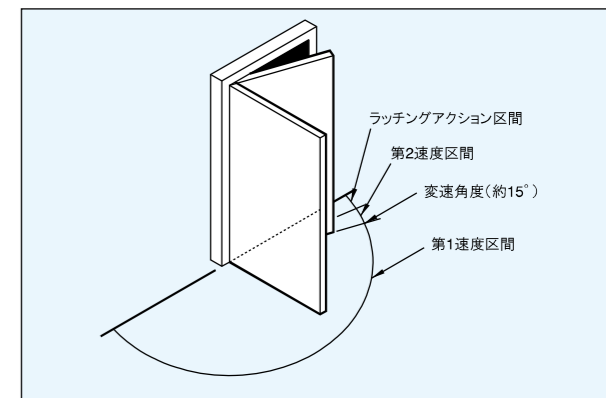
- 標準色（○印）  
当社営業所で見本程度在庫し、工場で一定量を準備して、ご注文をお待ちしている商品です。
- 準標準色（無印）  
ご注文いただいてから生産するオーダー扱いの商品です。納期などについては、最寄りの営業所までお問い合わせください。
- ご注意  
カラーは印刷のため、実物とは色、艶に若干異なることがありますので、ご了承ください。

		シルバー	C1	WH	DB	C5
21		○				
22		○	○			
23		○				
S21		○	○			
S121		○	○	○		
S22		○	○			
S122		○	○			
S23		○				
21P	標準ブラケット	○				
	L型ブラケット	○				
	D型ブラケット	○				
	S型ブラケット	○				
22P	標準ブラケット	○	○	○	○	○
	L型ブラケット	○	○			
	D型ブラケット	○	○			
	S型ブラケット	○				
23P	標準ブラケット	○				
	L型ブラケット	○				
	D型ブラケット	○				
	S型ブラケット	○				
S21P	標準ブラケット	○	○			
	L型ブラケット	○	○			
S121P	標準ブラケット	○	○			
	L型ブラケット	○	○			
	D型ブラケット	○	○			
	S型ブラケット	○				
S22P	標準ブラケット	○	○	○	○	○
	L型ブラケット	○	○	○	○	○
	D型ブラケット	○	○	○	○	○
S122P	標準ブラケット	○	○	○	○	○
	L型ブラケット	○	○	○	○	○
	D型ブラケット	○	○	○	○	○
	S型ブラケット	○				
S23P	標準ブラケット	○	○			
	L型ブラケット	○	○			
	D型ブラケット	○	○			

## 仕様および調整方法

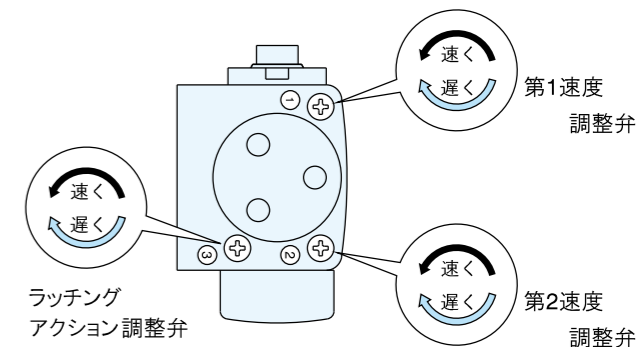
### 速度調整区間

- ドアの閉鎖速度には2つの速度区間があります。
- 全体的なドアの閉鎖スピードをコントロールする第1速度区間、閉じ際のスピードをコントロールする第2速度区間の2段階に別れます。
- 第1速度、第2速度をそれぞれ独立した速度調整弁を操作することによって、任意のスピードに調整することができます。
- ドアを90°開いた状態から閉じるまでの時間は、5～8秒が適正です。（第2速度は第1速度よりやや遅く設定してください。）

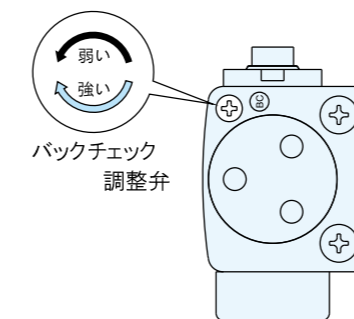
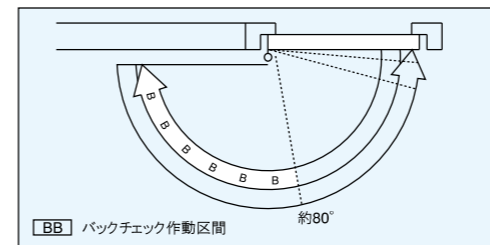


### ラッチングアクション機能(標準装備)

- ドアが閉鎖位置手前約2°まできた時点でドアを素早く閉める機能です。エアタイトドアや電気錠付きドアなどに効果的で、より確実にドアを閉めることができます。
- 不要の場合は調整弁を締め込んで、全閉状態にしてください。（工場出荷時は全閉にしています。）
- ラッチングアクションは第2速度より遅くなりません。



### バックチェック機能(オプション)



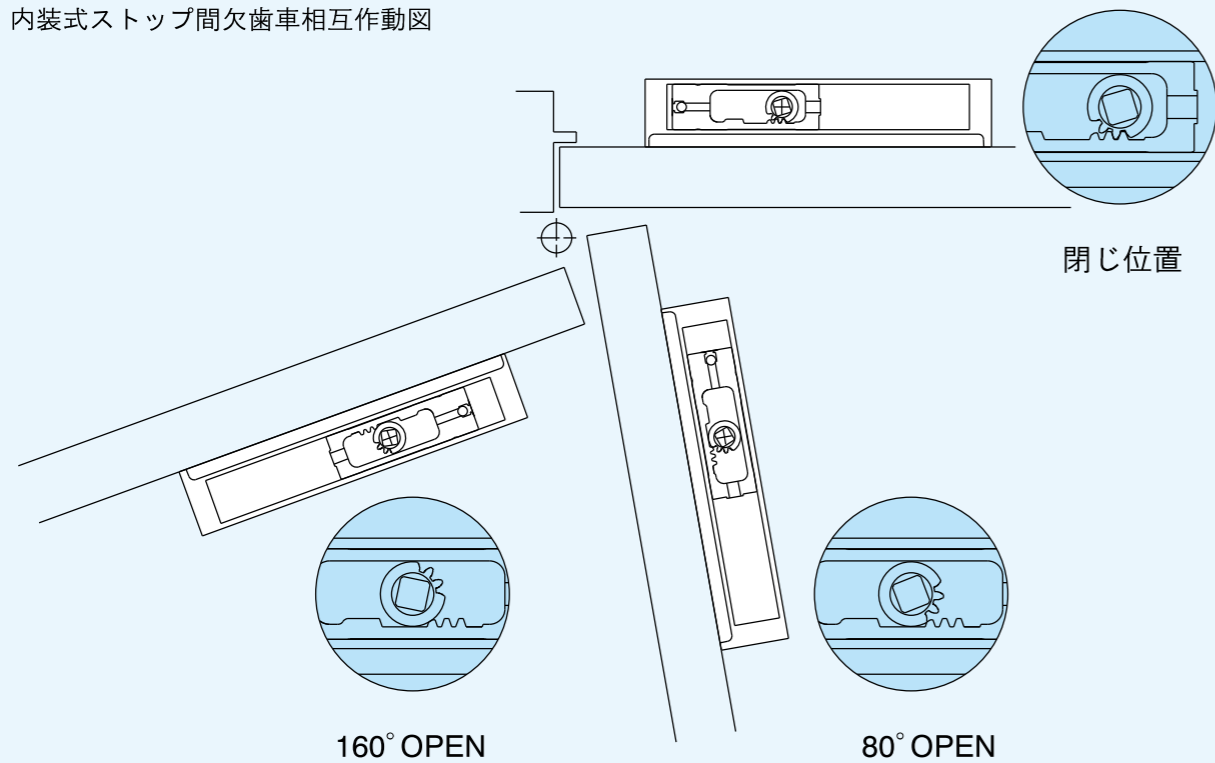
- 強風などによる急激な開扉を制御する機能です。
- 高層階や強い風が吹く場所など、ドアの使用条件に応じてご選択ください。
- ドアが強風や乱暴な扱いで急激に開くことにより発生する、人身事故やドアの損傷を未然に防ぎます。
- ドア開き角度約80°～180°の範囲ではたらかまず。
- 作動時にはドアが重くなりますが、故障ではありません。ゆっくりと押せば、ドアは開きます。
- バックチェック力の調整は本体側面の調整弁をまわして行います。
- バックチェック機能付のドアクローザを取付ける場合は吊り金具、取付用ウラ板を十分に補強してください。
- 1番サイズにはバックチェック機能付はありません。

## 仕様および調整方法

### ストップ装置(内装式ストップ)

#### ●作動図(パラレル取付)

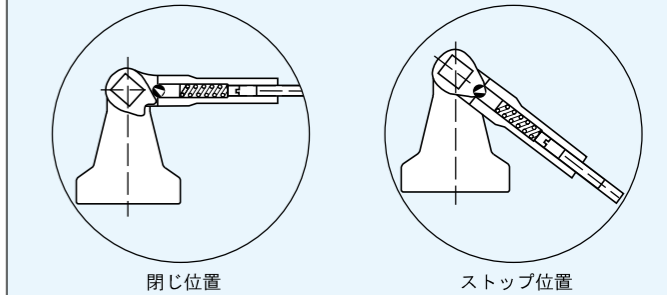
内装式ストップ間欠歯車相互作用図



- サイズ1、2番のスタンダード型、パラレル型に採用。
  - ストップ装置は、本体に内蔵されていますので、外観はスマートです。
  - 内装式のため、取付けは簡単です。  
ストップ角度の調整作業が全く不用のため、ストップ角度の設定に気をくばる必要がありません。
  - ストップ角度は、約85°から180°まで任意の角度でストップできます。  
ドアを約85°開くと、ストップ装置がはたらいてドアは開いたままになり、180°までの間では任意の角度でドアは開いたまま止まります。  
ドアを閉める場合は、約85°の位置まで戻せば、後は自動的に閉まります。
  - 可動間仕切りドアや室内木製ドアに最適です。
- ※ストップ角度は、丁番サイズやドア厚によって変わります。

### ストップ装置(外装式ストップ)

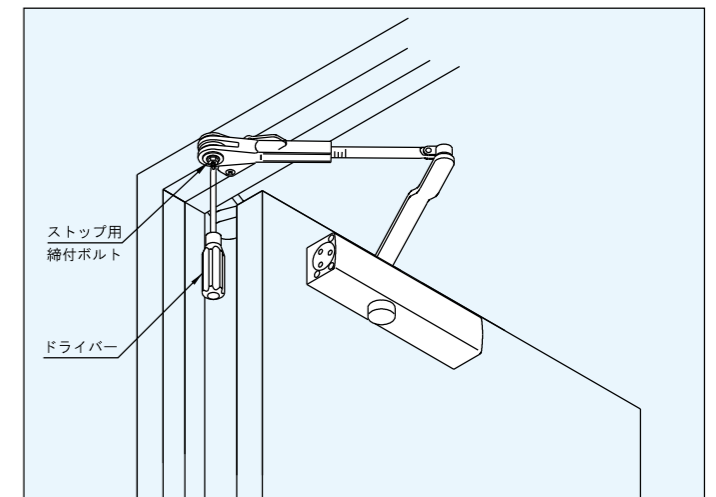
#### ●作動図(パラレル取付)



- ストップ装置はカム-アンチフリクション機構を採用。ストップ角度の調整が可能です。
- ストップ角度の設定はカムにセレーション工法を実施し、パラレル型は開き角度70°~180°(※戻りしろが約15°ありますので、180°付近に壁がある場合には、ご注意ください。)、スタンダード型は開き角度70°~120°まで設定可能です。
- ストップ角度の設定・施工はドライバー1本で可能。施工の容易なストップ装置です。
- スタンダード型、パラレル型ともに左右勝手の区別なく共用です。

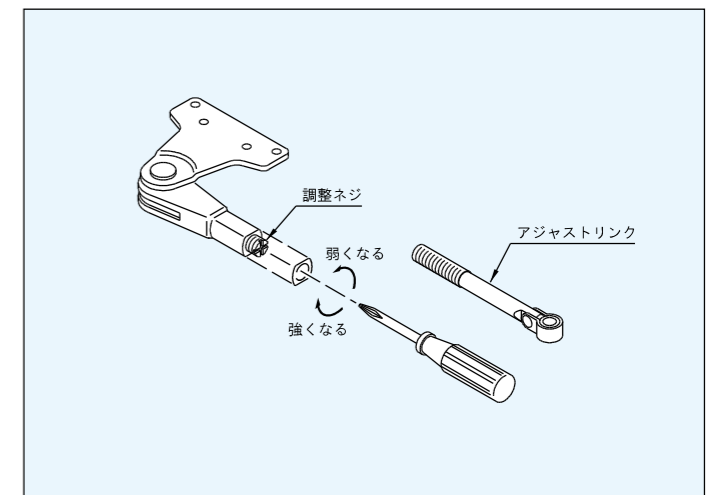
### ストップ角度の設定・施工(外装式ストップ)

- ドアをストップさせる角度まで開き、ストップ用締付ボルトをドライバーできつく締め付けてください。
- ドアを振りながら締め付けると効果的です。



### ストップ保持力の調整(外装式ストップ)

- ストップ保持力はあらかじめ工場調整を行っています。調整が必要な場合は、アジャストリンクをはずし、調整ネジをまわしてください。
- 右回転……強く
- 左回転……弱く
- 右回転は1回転以上まわさないでください。



# 20 SERIES

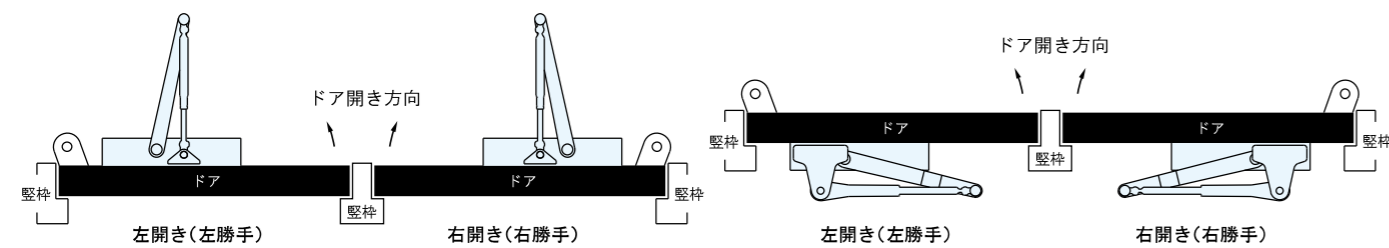
## ドアクローザの取付方法と取付条件

### ドアの開き勝手と取付方式

- ドアを押して右に開く場合が右開き(右勝手)、左に開く場合が左開き(左勝手)です。
- ドアを開く側に取付ける場合がスタンダード型、ドアを開く反対側に取付ける場合が平行型です。

#### ●スタンダード型

#### ●平行型



### 取付条件

- ドアと上枠との納まり関係、天井の状態、ドアの吊元から壁までの寸法などを考慮して、それぞれに適應する取付方法をお選びください。
- ドアの中および重量に適合するサイズの機種とストップ装置の有無をお決めください。
- ドアや壁、ドアクローザの破損防止のため、戸当りを設けてください。

### ■スタンダード型取付の場合

●90°壁との間隔

90°開きの場合は、ドアクローザ本体の厚み以上の間隔をあけてください。

本体厚み+10mm

●天井・上枠形状

アームの先端が動くため、ドア上縁面から天井までの寸法は下表の寸法が必要です。

●上枠形状

部品の取付け上、各部の寸法は下表の寸法が必要です。

種別	90°壁との間隔	イ寸法		ロ寸法	ハ寸法	ニ寸法
		ストップなし	ストップ付			
全機種	55mm以上	40mm以上	48mm以上	25mm以上	5mm以下	20mm以下

### 取付条件

#### ■平行型取付の場合

●標準ブラケット

一般的な形状の上枠に取付けるタイプです。

●L型ブラケット

上枠見付け部に取付けるタイプです。

●D型ブラケット

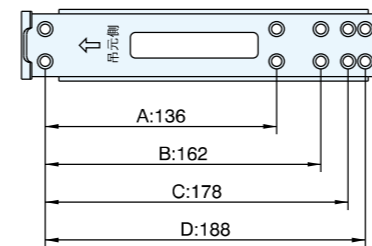
戸当り部分が狭い場合、上枠見込み部に取付けるタイプです。

●S型ブラケット

上枠見付け部の上部に取り付けるタイプです。

### 取付板

- 20シリーズは取付板に複数の取付穴を採用していますので、#61、#62、#702P、#JRとの取替えが可能です。
- 詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。



	取り付けピッチ	取替対応シリーズ
A	136	#702Pシリーズ
B	162	#61シリーズ
C	178	#JRシリーズ
D	188	#62シリーズ

※当社#60、#702P、#JRドアクローザと20シリーズを取り付け換える場合は、既設のブラケットを残したまま20シリーズに交換できる商品を用意していますので、その旨ご下命ください。